

全国サンマッシュ生産協議会第31回

30周年記念全国大会

福岡県大会



開催報告



福岡県福岡市ホテルニューオータニ博多 平成29年2月7~8日

全国サンマッシュ生産協議会30周年記念(第31回)全国大会を開催

全国サンマッシュ生産協議会主催の30周年記念(第31回)全国大会および第27回サンマッシュ品評会が、平成29年2月7日に福岡県福岡市のホテルニューオタニ博多で開催され、全国各地から650名の会員及び関係者が参集し、盛大な大会とすることができました。

来賓として、林野庁特用林産対策室長、福岡県知事、福岡県議会議長、福岡副市長、㈱ 北研社長の皆様にご祝辞を賜りました。ご参加いただきました会員並びにご家族の皆様 はもとより、地元自治体、行政関係の皆様、市場関係者の皆様には、この場をお借りい たしまして御礼申し上げます。



通常総会の後は、㈱北研の食用菌類研究所による栽培技術研修会を行いました。 内容については以下のとおりです。

【品種編】

- 1. 標準品種の栽培特性と有利な使い方
- 2. 新品種「北研788号」の栽培特性と有利な使い方

【技術編】

- 3. 深化する上面栽培技術~基幹技術から応用技術まで~
- 4. サンマッシュ栽培技術マニュアル③~培養編~



【視察地紹介】

(株)きのこの森坪様 空調栽培法「移動台車ローテーション栽培」

【きのこ業界最新情報】

- ○栽培原料の原産地表示について
- ○東京オリンピック・パラリンピックの食材調達基準
- ○結城JAS改定進捗状況

隣の部屋では研修会と同時並行で第27回品評会の審査が厳かに行われていました。 全国から1,027点の出品があり、どの出品物も甲乙つけがたく、品評の様子を取材に訪れた地元テレビ局のスタッフも「こんなシイタケ見たことない」と驚いていました。 研修会後は、品評会に出品されたしいたけの観覧会が行われ、入賞者を張り出したボードの前も人だかりができていました。個人別の最高賞であるゴールデンサンマッシュ賞は、福島県の大野一宏様が受賞され、団体賞は岐阜県支部が5年連続で1位を獲得しました。 (株化研賞や特別賞、金賞、銀賞、銅賞、奨励賞など、各章を受賞された皆様方には心よりお祝い申し上げます。



懇親会も大勢の皆様が参加され、きのこ談義に花を咲かせていました。



翌朝、視察希望者400名を乗せた大型バスが、現地視察会の会場である福岡県の㈱きのこの森坪様宅へ向かいました。北研600号による集約型上面栽培を行っている発生施設と約1,300菌床入る高圧殺菌釜2基を毎日稼動させている仕込み培養センターを見学させて頂きました。視察会はお昼には解散となり、それぞれの地元へと帰途につきました。また、観光コースを選ばれた方は、大宰府天満宮などをゆっくり参拝され、福岡を満喫されたことと思います。





今年の全国大会も成功裏に終えることができました。ご参加頂いた皆様、準備に携わっていただいた関係各位に御礼申し上げます。

来年は福島県での開催となります。皆様のご参加をお待ちしております。

全国サンマッシュ生産協議会 事務局